

平成27年度

第1回理事会議案書（案）

（平成26年度事業報告書・決算書）

日時 平成27年5月12日（火）

15時～17時

場所 県社会福祉会館

神奈川県知的障害施設団体連合会

〒221-0844

横浜市神奈川区沢渡4-2

神奈川県社会福祉会館内

TEL 045-316-5610

FAX 045-324-0426

E-mail info@kanagawa-id.org

URL <http://www.kanagawa-id.org>

平成27年度神奈川県知的障害施設団体連合会第1回理事会次第

1 会長あいさつ

2 議事

(1) 平成26年度事業報告(案)および決算(案)について

(2) 平成27年度事業計画(案)および予算(案)について

(3) 四縣市各協会等の報告

(4) その他

平成26年度
神奈川県知的障害施設団体連合会
事業報告（案）

I 概要

平成26年度は、3期6年を担われた安藤浩己会長が勇退され、新たな役員体制で臨んだ一年でありました。これまでの歴史的な歩みを踏まえて役員一同、確認し合いながら進めました。

今年度、私たち会員施設が共有した課題としては、社会福祉法人のあり方への検討について、日本知的障害福祉協会に呼応して、県選出議員への陳情活動会を行いました。今後も社会福祉法人改革について、十分注視していくとともに、私たちがその制度の中で、地域に応えるべき活動を実践していくことにあると思います。

主な事業は、4縣市施設長会を8月に開催し、社会福祉法人新会計基準の研修を行いました。今年度より、神奈川県障害福祉職員実践報告会を柱に据え事業に加え、神奈川県民間知的障害施設協同会、神奈川県身体障害施設協会、神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会と共催して行いました。これまで積み重ねた大切な研修会であり、今年度も利用者に寄り添った支援員が、現場で悩み、苦労された実践報告がなされました。

これまで通り、連合会は、県域、横浜市、川崎市、相模原市の4団体の独自性を尊重しながらも、全県に共通する事項、特に、新人職員研修や人権擁護、防災の取り組みなどについては協議、調整し、オール神奈川として取り組んできました。また、日本知的障害者福祉協会の地方会としての役割や他団体との連携の窓口の役割を果たしてきました。

II 事業の推進

1. 理事会の開催

第1回 4月18日（金）

- ① 平成25年度事業報告（案）及び決算（案）について
- ② 役員を選任について～理事選任及び会長互選
- ③ 平成26年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ④ 役員の役割分担について
- ⑤ 四縣市各協会等の報告
- ⑥ その他報告事項

第2回 7月14日（月）

- ① 連合会施設長会・研修会（新会計基準への移行に関するセミナー）の実施について
- ② 実践報告会の実施について
- ③ その他
 - ・全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの実施について（協力依頼）
 - ・社会福祉実習指導者講習会開催要項について

- ・F ネット送信、メール送信、HP 掲載方法について
- ・新医療保障保険について
- ・キリンビバレッジの提案について
- ・ヒトココ（検索用名札）について
- ・トライフについて
- ・その他

④ 四縣市各協会等の報告

⑤ 報告事項

第3回 11月4日（月）

① 全国会長・事務局長会議報告

② 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの選考 小学生・中学生
各5作品

③ 会員資格について

④ 実践報告会について

⑤ 次年度に向けて

⑥ 四縣市各協会等の報告

⑦ その他報告事項

第4回 1月19日（月）

① 平成26年度収支決算見込みについて

- ・補正予算（あおぞらプランⅡ増刷等）

② 実践報告会の報告について

③ 次年度に向けて

- ・平成27年度事業計画（案）、予算（案）について
- ・あおぞらプランⅢ作成について
- ・事務局について

④ 四縣市各協会等の報告

⑤ その他報告事項

- ・メットライフ生命について
- ・中井やまゆり園死亡事故の件

第5回 3月10日（火）

① 平成26年度収支決算見込みについて

② 平成27年度事業計画（案）、予算（案）について

- ・あおぞらプランⅢ作成について
- ・事務局について

③ 実践報告会の報告について

④ 四縣市各協会等の報告

⑤ その他報告事項

2. 四州市協同事業

(1) 四州市合同施設長会及び新会計基準にかかる合同研修会の開催について

日時 8月18日(月)

① 四州市合同施設長会

- ・会長挨拶
- ・新体制報告(新役員紹介)
- ・四州市の現状と課題

② 合同研修会(県社協・身障協・知的連合会)

- ・第1部 講演
内容:「新会計基準移行に関する基礎知識(移行時の留意点)について」
講師:上甲 雅敬氏(税理士、上甲会計事務所所長)
- ・第2部 相談会

開催場所 神奈川県社会福祉会館

参加人数 145名

(2) 民間協同会、四州市合同事務研修会の開催

第1回 6月17日(火)

テーマ 制度改正及び報酬改定に伴う4月分の請求結果及び請求事務全般について
・質疑応答

講師 神奈川県障害サービス課職員

開催場所 波止場会館

参加人数 103名

第2回 7月18日(金)

第1部 講演会 テーマ「施設における事務職員の役割」
～施設における事務職員の役割～

講師 松本雄二氏(社会福祉法人 清和会 事務局長)

第2部 グループディスカッション(情報交換会)

開催場所 保土ヶ谷区社会福祉協議会 かるがも3階

参加人数 34名

第3回 11月29日(金)

テーマ 社会福祉法人新会計基準への移行について

講師 小泉あずさ氏(福祉・医療コンシェルジュ株式会社 代表取締役)
(元星谷会)

開催場所 神奈川県社会福祉会館

参加人数 48名

第4回 1月28日(水)

テーマ 労務管理について
「労働社会保険を今一度見直そう～その基本から近年の改正点まで」

講 師 倉田裕一氏（倉田社会保険労務士事務所 所長）
開催場所 神奈川県社会福祉会館
参加人数 40 名
第 5 回 3 月 11 日（水）
テーマ 平成 27 年度障害サービス等報酬改定に関する行政説明会
講 師 神奈川県障害サービス課職員
開催場所 保土ヶ谷公会堂 講堂
参加人数 190 名

(3) 四縣市合同給食研修会の開催

第 1 回 9 月 4 日（木）
テーマ 高齢者施設見学研修会のご案内
開催場所 社会福祉法人小田原会「潤生園 れんげの里見学研修」
参加人数 27 名
第 2 回 1 月 23 日（金）
講 演 摂取嚥下についてのご案内
テーマ いつまでも口から食べる幸せを・・・
講 師 小山球美氏（NPO 法人 口から食べる幸せを守会 理事長）
開催場所 保土ヶ谷公会堂
参加人数 32 名

(4) 四縣市合同医療看護研究会の開催

第 1 回 7 月 4 日（金）
テーマ 施設見学及び工夫されている食事の試食会、昼食会
開催場所 かながわ共同会 厚木精華園
参加人数 31 名
第 2 回 11 月 7 日（金）
講演会
テーマ リスクマネージメント！
～福祉施設における事故防止・ヒヤリハットの報告～
講 師 浅野睦氏（株式会社フォーサイトコンサルティング）
開催場所 かながわ県民サポートセンター
参加人数 51 名
第 3 回 2 月 20 日（金）
役員会
テーマ 平成 26 年度事業報告と会計報告の作成
平成 27 年度事業計画案と会計予算案の作成
平成 27 年度役員の引き継ぎ など
開催場所 かながわ県民サポートセンター

参加人数 9名

(5) 四縣市生産活動・就労支援部会合同研修会の開催

主催 神奈川県社会福祉協議会施設部会 社会就労センター協議会
神奈川県知的障害施設団体連合会（生産活動・就労支援部会）
日時 11月19日（水）
テーマ 「障害者福祉施設のための食品表示法について」
講師 高田かおり氏
（株式会社消費経済研究所 品質管理サポート部チーフディレクター）
開催場所 神奈川県社会福祉会館
参加人数 62名

(6) 四縣市合同部課長等・支援スタッフ会の開催

第1回 5月30日（金）
テーマ 「福祉と医療の壁を超える病院」
講師 齋田雄一氏（東京・みずき福祉会町田福祉園 マネージャー）
開催場所 保土ヶ谷公会堂
参加人数 51名
第2回 8月6日（水）
テーマ 『利用者への不適切な対応を防ぐために
～セラピューティックホールドの実際～』
講師 平本讓氏（聖セシリア女子短期大学 准教授）
開催場所 神奈川県社会福祉会館
参加人数 74名
第3回 9月2日（火）
テーマ 「『障害支援区分』について学ぶ」
講師 河原雄一氏（日本知的障害者福祉協会政策委員会委員長）
開催場所 神奈川県社会福祉会館
参加人数 75名
第4回 12月3日（水）
テーマ 「永耕園の余暇活動と旅行外出についての取り組み」
講師 太田隆之氏（永耕園支援員）
開催場所 神奈川県社会福祉会館
参加人数 50名

3. 実践報告会の実施

- (1) 実施日 平成27年2月13日（金）
- (2) 会場 神奈川県社会福祉会館
- (3) 当日の開催状況について

ア 全体テーマを「障害者権利条約批准から1年、支援の振り返りと新たな気づきを求めて」と掲げ実施しました。基調講演の講師に児童精神科医の佐々木正美氏をお招きし、「発達障害・自閉症の理解と支援ー弱い想像性、強い視覚性、そして傷つきやすさー」を表題にしてお話をいただきました。佐々木氏は、「半世紀以上に及ぶ臨床経験と研究成果を自閉症当事者の証言と照合しながら、その世界への理解を深めたい。すべては正しい理解から始まる。」と始められ、具体的な事例を多く引用されながらお話されました。支援の本質に迫るお話を、わかりやすくしていただき参加者は話に引き込まれていた。

イ 全体の参加者、分科会の参加者は次のとおりです。

第1分科会「困難事例への支援」	55名
第2分科会「相談支援のあり方」	44名
第3分科会「地域の暮らしへの支援（地域定着を含めて）」	34名
第4分科会「発達障害児（者）の理解と支援」	53名
第5分科会「高齢化に伴う支援」	49名
第6分科会「日中活動の支援」	52名
第7分科会「働くことの支援」	33名
分科会以外（講師、実行委員等）	13名
合計	333名

(4) 実行委員会の設置

県域、横浜、川崎、相模原の各地区、県身障協会、県精連が主催となり、県社協の共催、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市に後援をいただき5回実施しました。

(5) 報告書について

報告書は各分科会の担当者等から原稿を集約し、現在作業中です。

(6) 今後の主な予定

出来上がった報告書は実践報告会参加者や関連団体に配布予定。8月に第33回実践報告会の第1回実行委員会を招集し準備を始める予定です。

4. 人権委員会

新任職員人権研修 研修内容

- ① あおぞらプランⅡの説明
- ② 講演
- ③ グループワーク
- ④ 講師からのコメント・質疑応答・意見交換等

講師 堀江 まゆみ先生（白梅学園大学教授）

期日 第1回目 6月16日（月） 参加者 85名

第2回目 7月2日（水） 参加者 84名

開催場所 神奈川県社会福祉会館

5. 神奈川県障害児者団体連絡協議会事務局体制

連合会が加盟する神奈川県障害児者団体連絡協議会は同協議会の事務局体制について、他の構成団体である神奈川県手をつなぐ育成会、やまゆり知的障害児者生活サポート協会と協議を重ねた。

6. やまゆり知的障害児者生活サポート協会事業への協力

①神奈川県知的障害福祉協会主催

名 称 神奈川県オンブズマンネットワーク交流研修会

テーマ 「オンブズマン活動の課題と展望」

第1部 パネルディスカッション

～オンブズマン活動の課題と展望～

コーディネーター 大石剛一郎氏（弁護士・川崎第三者委員）

パネリスト 江崎康子氏（S ネットオンブズマン）

鈴木治郎氏（A ネットオンブズマン）

厚坂幸子氏（Y ネットオンブズマン）

向川純平氏（Y ネットオンブズマン・弁護士）

第2部 グループディスカッション（意見交換）

期 日 11月17日（月）

開催場所 神奈川県立かながわ労働プラザ

参加人数 112名

②横浜市知的障害関連施設協議会（横浜ふくしネットワーク主催）

名 称 横浜ふくしネットワークセミナー

テーマ 「私たちの人権について勉強しよう！～伝えたい 私のきもち～」

講 師 石渡和実氏（東洋英和女学院大学教授）

期 日 2月21日（土）

開催場所 横浜市なしの木学園講堂

期 日 2月25日（水）

開催場所 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

参加人数 130名

③NPO 法人 川崎市障害福祉施設事業協会

名 称 川崎市障施協 平成26年度研修会

テーマ 障害者虐待防止及び権利擁護等に関して支援現場での意識化、現状の課題認識等

第1回

・テーマ 「虐待防止・権利擁護研修」

・講 師 大石剛一郎氏（弁護士・第三者委員）

・期 日 11月7日（金）

- ・開催場所 総合福祉センター（エポックなかほら）
- ・参加人数 49名

第2回

- ・テーマ「より良い支援を目指して」
- ・講師 鈴木敏彦氏（和泉短期大学 教授）
- ・講師 池田博毅氏（ひかり法律事務所 弁護士）
- ・期 日 12月12日（金）
- ・開催場所 川崎市障害学習プラザ
- ・参加人数 41名

第3回

- ・テーマ「円滑なマネジメント」
- ・講師 関弘子氏（コンクレティオ 人材育成サポート会社）
- ・期 日 12月11日（木）
- ・開催場所 地域福祉施設ちどり
- ・参加人数 40名

④相模原市知的障害福祉協会

- 名 称 支援技術・障害特性を学ぶ研修会
 制度改訂や法律を学ぶ研修会
 世話人等対象グループホーム見学会

第1回

- ・テーマ「発達障害の理解～誰もが生き生き伸び伸び暮らすには～」
- ・講師 吉澤宏次氏（社会福祉法人風祭の森 太陽の門 福祉医療センター・生活支援課長・元神奈川県発達障害支援センター）
- ・期 日 平成26年7月31日（木）
- ・開催場所 障害者支援センター松が丘園
- ・参加人数 57名

第2回

- ・テーマ「常に考えたい リスクマネジメント」
- ・講師 浅野睦氏（リスクマネジメント協会・理事、フォーサイトコンサルティング・代表取締役）
- ・期 日 平成26年10月6日（月）
- ・開催場所 相模原市民会館
- ・参加人数 35名

第3回

- ・テーマ 「障害のある人の運動と健康について」
 ～生活の中で体を動かすことを考える
- ・講師 山川純氏（医学博士、日本女子体育大学名誉教授、元独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進部客員研究員）

- ・期 日 平成 27 年 2 月 13 日（金）
- ・開催場所 障害者支援センター松が丘園
- ・参加人数 30 名

第 4 回

- ・テーマ「グループホームの虐待防止と利用者中心の支援を一緒に考えよう」
～利用者さんの思いに気づき、行動に移すために
- ・講 師 岸茂子氏（社会福祉法人県央福祉会きらら 施設長）

- ・期 日 平成 27 年 2 月 26 日（木）
- ・開催場所 障害者支援センター松が丘園
- ・参加人数 33 名

グループホームの見学会

- ・期 日 ①10 月 23 日（木）
②10 月 28 日（火）
- ・見学先 ①社会福祉法人すずらんの会（ローズハイム、ワイビレッジ 2）
NPO 法人ナチュラルトリートメント（ビーネーチャー I・II）
②NPO 法人つくいの里（レイクサイド津久井）
社会福祉法人かながわ共同会（ねごっち）
- ・参加人数 ①6 名
②6 名

7. その他

(1) OA 機器の整備と IT 活用による情報提供の促進

連合会ホームページを活用し、行政等からの情報・資料等を掲載し、迅速な情報の提供、普及に努めた。

(2) 県ゆうあいピック大会及び県知的障害者スポーツ振興協議会への支援

協議会委員 1 名、大会の運営協力者を 3 名推薦するなど、運営維持のための支援を行った。